

令和 8 年 9 月 16 日

委員各位

応用物理学会
半導体の結晶成長と加工および評価に関する産学連携委員会
委員長 小椋厚志

半導体の結晶成長と加工および評価に関する産学連携委員会
第 16 回研究会開催通知(案)

第 7 次エネルギー基本計画(2025 年 2 月, 閣議決定)において再生可能エネルギーが我が国の主力電源として期待されているところ. 主力電源化には太陽光発電の導入量拡大が不可欠である. 我が国は国土が限られるなか, 既に平地面積当たりの太陽光発電の導入量が主要国において 1 位である. 今後, いかに設置場所を増やしていくかが大きな課題であり, ペロブスカイト太陽電池の実用化に向けた動きが加速しているところである. また, FIT 開始時に急速に普及した太陽電池が寿命を迎えつつあり, シリコン太陽電池の高効率型として期待されているペロブスカイト・シリコンタンデム太陽電池の研究開発も本格化している. 本研究会ではペロブスカイトおよびタンデム太陽電池にフォーカスし, 産学官それぞれの視点で課題, 現状, 展望についてご講演いただく.

日 時: 2026 年 11 月 6 日 13:00~17:45

場 所: 明治大学 駿河台キャンパス リバティータワー12 階 1126 教室

テーマ: 「持続可能な太陽光発電に向けて: ペロブスカイト・シリコンタンデム太陽電池の研究開発動向」

世話人: 棚橋 克人(産業技術総合研究所), 大下 祥雄(豊田工業大学),
宇佐美 徳隆(名古屋大学), 小椋 厚志(明治大)

<プログラム案>

13:00~13:10 委員総会

13:10~13:15 開会の挨拶

明治大学 小椋 厚志(委員長)

13:15~14:05 世界の太陽電池産業動向と次世代技術の最前線

ーペロブスカイト・シリコンタンデム太陽電池を中心にー

資源総合システム 栗原 理砂

14:05～14:55 ペロブスカイト/結晶シリコンタンデム型太陽電池の基礎とボトムシリコンセルの課題
豊田工業大学 大下 祥雄

14:55～15:10 休憩

15:10～16:00 太陽電池の利用拡大に向けたセル・モジュール技術の開発
産業技術総合研究所 棚橋 克人

16:00～16:50 新規太陽電池に対するエレクトロルミネッセンス評価技術の現状と課題
青山学院大学 石河 泰明

16:50～17:40 シリコン太陽電池からペロブスカイト・シリコンタンデム太陽電池への技術展開と
社会実装への展望
株式会社カネカ 足立 大輔

17:40～17:45 まとめ

18:00～20:00 意見交換会
(明治大学 駿河台キャンパス リバティータワー23 階 宮城浩蔵ホール)

以上